

色々な入れ歯

2017.5月更新

当院での症例を一部ご紹介致します。

参考にご覧ください。

石田歯科クリニック 文責:石田綾子

ハンク拉斯プデンチャー+金属床

上顎



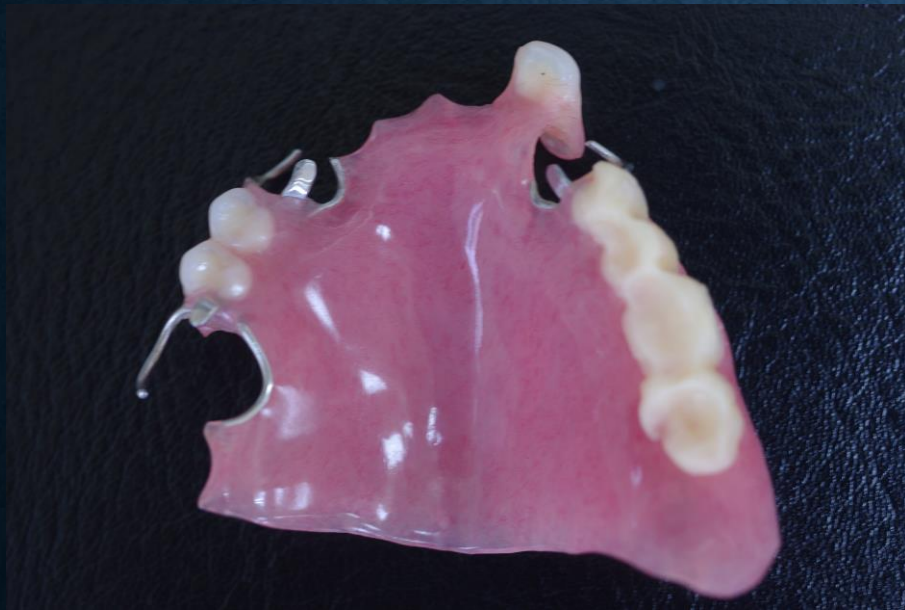
下顎





保険の入れ歯と保険外の入歯の違い

保険診療： 上顎



保険外診療:上顎



保険の入れ歯と保険外の入歯の違い 1本義歯

保険診療： 上顎



保険外診療： 上顎







ノンクラスプデンチャー 外からは銀色のばね(クラスプ)は見えません

左側方面観



右側方面観



ハンク拉斯プデンチャー
現在は学会でレストシート(銀色)を
つけなければならないとされています

上顎



下顎



上はノンクラスプデンチャー
下は保険義歯

下顎総入れ歯

内側に金属を使い、違和感を減らすと
共に強度を上げて割れにくくしています



保険診療



copyright©2017 Ishida Dental Clinic all rights reserved.

保険外診療:金属床



保険診療の入れ歯
様々な医院に勤務してきましたが、
当院の技工士さんほど腕の良い技工士さんはいないと思います

歯を沢山喪失したタイプ



前歯3本だけないタイプ(これは右の
ばねが経年劣化で折れています)



歯は第一大臼歯を失いますと、一気に他の歯が無くなっていき崩壊していきます。嫌でも奥歯2本が無くなってしまったら入れ歯を入れましょう。

一番多い下2本がなくなってしまったタイプの義歯



1本義歯



一番多い入れ歯 奥歯2本がなくなった場合



入れ歯の修理

治療例

割れた入れ歯を治した例

注意点:ご自分で治すと入れ歯が入らなくなります
修理は可能な場合と不可能な場合があります可能な場合も
再度同じ位置で割れることが非常に多いですので
新しい入れ歯ができるまでの応急処置と考えて下さい

治療前



治療後



一度割れるとまた同じ場所で割れてしまいますので新しく作り替えることとなりますが約1か月間歯の無い状態が続くこととなりますので、時々ご来院され早めに「ひび」の段階で治すようにするのがベストと思われれます。

治療前



治療後



治療例：保険診療の入れ歯
大きな入れ歯はこのように割れた場合
自費診療の義歯を作らないと噛む力に耐えきれません
保険でしたら新しく作り替えとなります。

治療前



治療後



いかがでしたか??

- 私の祖父は上は自費(保険対象外)の総入れ歯、下は保険の義歯を使っていました。若い時から甘いものばかり、(その為に虫歯で早く歯が無くなってしまったのですが)そして食べる事が何より好きでした。身なりには無頓着でしたが、食事に必要な入れ歯には投資しました。勿論、高価ではあったと思いますが修理しながらも20年以上使っていました。おせんべいでも何でも好きなものを亡くなる数週間前まで食べていました。保険の入れ歯ではここまで使える方は本当に少数ですから。
- 保険の入れ歯でも手入れが良ければかなり長期間お使いいただける方もいらっしゃいます。
- 噛む力が強い方は保険の入れ歯では割れてしまう方も多いです。(硬いものがお好きな方や体格の良い男性)また、違和感があって気持ち悪くてお話しできない方もいらっしゃいます。こういった方の為に、保険の入れ歯では無理な方の為に自費の入れ歯があるのだとご理解いただければと思います。